住宅用地の販売時期は





町長

30年度から分譲を開始

度末となる予定である。 引き渡し、 成29年度末にハウスメーカーに 2期分の引き渡しは、 30年度からを予定している。第 譲する。 工事の完了を少しでも早める 町長 全232区画を第 1期と第2期に分けて分 第1期100区画は平 一般への分譲は平成 平成31年



魅力あるまちづくりで定住促進

と考えている。 な内容については守られている 画変更があったものの、 町長 協定書といわれる 覚書・確認書は幾度か計 原則的

うか。

もある。 建設の際に提案された事項につ いては、 今後は監視体制機構での議論 方、県央水質浄化センター 部進んでいないもの

りながら、県央水質浄化センター や調査研究委員会との連携を図 緒に考えていきたい。 あり方を町と県、議会も含め

住人口増加の早期実現に向 全力で進めていきたい。 着実に工務を施行し、

いつごろを予定しているのか。

文化センター周辺土地区

画整理事業の用地分譲は

に対する町の考えは 県央水質浄化センタ

れる。 協定等は守られているのか。 問 間違いのない対応が求めら 県との議論・協議の中、 県央水質浄化センターは 町に永久に残る施設であ

り、

I を教訓に、堤防の強靭化を図る総市で起きた鬼怒川の堤防決壊 箇所の改修工事を要望してはど 岸までの雑木林等の整備と危険 料橋の上流から高崎市境界の右 観点からの調査だと思うが、 ンケートを実施した。これは常 問 伊勢崎土木事務所が利根 川河川沿線住民に対し

概要説明を、玉村町文化センター から端気川までの5・5キロメー修計画の区間は、下之宮・小泉 で3月下旬に行うと聞いている。 トの結果報告と河川改修計 たとのことである。今後アンケー の趣旨で、アンケートを実施し を伺い、可能な限り反映すると トルである。地域の方々の意見 町長 によると、今回の河川改 伊勢崎土木事務所 画

利根川の景観整備と水 害対策を県に求む